

Chameye



IP PTZカメラコントローラ

>> E300 E300N <<

ユーザーマニュアル V1.0

サポート:

- 電子メール: Sandy@chameye.net
- webサイト: www.chameye.net
- 電話: 0086-18588412232

ご注意: NDI制御プロトコルはNDIカメラおよびNDIコントローラ専用です。

クイックスタート

◆ ネットワークにコントローラーおよびカメラを追加します

以下の通り接続してください。ネットワークにルーターを設置している場合は、ルーターがコントローラーやカメラにIPアドレスを自動的に割り当ててくれます。ネットワークにルーターが設置されていない場合、コントローラーやカメラはネットワークからIPアドレスを取得できません。

Network Connection



◆ カメラおよびコントローラーのIPアドレスについて

コントローラーとカメラのIPアドレスの最初の3桁は同じである必要があります。

例えば:

192.168.1.100および**192.168.1.150**では、最初の3つの部分は同じです。カメラをコントローラーに追加できます。

192.168.1.100と**192.168.12.110**では、最初の3つの部分が同じではありません。カメラをコントローラーに追加することはできません。

最初の3つの部分を同じようにするには、カメラまたはコントローラーのIPアドレスを変更する必要があります。

Chameyeのカメラおよびコントローラーは最適化されており、通常はIPアドレスを変更する必要はありません。

◆ コントローラーにカメラを追加します

方法1: コントローラーの検索機能を用いる

ご注意ください: 一部のブランドのカメラは検索機能をサポートしていません。

例えば、Chameyeカメラを用いてみましょう。

(1) コントローラーの「検索」ボタンを押すと、カメラのIPアドレスが画面に表示されます。

(2) 「Enter」を押して「ショートカットキーに追加」を選択すると、カメラをCAM1～CAM7のショートカットキーに割り当てることができます。

例えば、最初のカメラをCAM 1に割り当て、「CAM 1」ボタンを押すと、現在はそのカメラを操作できます。

方法2: カメラのIPアドレスを使用して

(1) 「設定」→「デバイス管理」→「新しいデバイスの追加」をクリックします。カメラのIPアドレスとプロトコル（VISCA Over IP）を入力し、保存してください。

(2) 設定 → ホットキー → CAM 1 → リストから選択 → 先ほど追加したカメラのIPアドレスを選択 → 「Enter」ボタンを押して確認 → 結束

現在、カメラをコントローラーに正常に追加し、CAM 1に割り当てました。
(3)「CAM 1」を押すと、現在カメラを制御できます。

◆ プリセット位置を設定および呼び出す

「STORE」ボタンを押すと、ボタンが点灯し、数値でプリセット位置を保存できます。
「CALL」ボタンを押すと、ボタンが点灯し、その後数値でプリセットされた位置に呼び出すことができます。

◆ 画面プレビュー機能

「PVW」ボタンは画面上のカメラビデオプレビューを制御します。ただし、使用する前に設定を行う必要があります。
PVW機能はカメラのRTSPストリーミング機能を使用します。そのため、カメラのRTSPストリーミングURLを把握しておく必要があります。

例えば、Chameyeカメラを用いましょう：

ChameyeカメラのRTSPストリーミングURLは以下の通りです：

メインストリーミング： rtsp://192.168.1.88/1

第2回ストリーミング： rtsp://192.168.1.88/2

IPアドレス**192.168.1.88**をカメラのIPアドレスに変更してください。

通常、PVW関数には第2のストリーミングを使用します。

コントローラーの設定：

- (1) カメラのショートカットキー（例えば「CAM 1」）を長押しし、CAM 1の設定 → ストリーミングURLに移動します
- (2) 入力カメラのRTSPストリーミングURL: rtsp://192.168.1.88/2
- (3) 「保存」を押すにはEnterキーを押してください
- (4) 「PVW」ボタンを押すと、カメラのプレビュー動画が画面に表示されます
- (5) 「PVW」ボタンを再度押すと、プレビュー動画が閉じられます。

ヒント：

- (1) コントローラーの設定を行う際は、「フォーカス」ボタンを使用して設定を選択できます。これにより操作が大幅に迅速になります。



- (2) 10以上のポジションプリセットを保存：設定->キー->プリセット操作モード->255

さらにサポートが必要な場合は、sandy@chameye.netまでお問い合わせください。

目次

1、目次.....	1
2、ヒント／注意事項／確認.....	2
3、機能.....	3
4、製品図解.....	4
5、インターフェースピンの定義.....	6
6、電源供給／IP接続／シリアル接続.....	7
7、キーボード OSDメニューの設定／キーボード入力／メニュー紹介.....	9
8、カメラの割り当て.....	14
9、ショートカットを編集／カメラまたはカメラメニューのコントロールと操作する..	16
10、カメラメニューの制御.....	17
11、NDIプロトコル制御.....	18
12、仕様書.....	19

ヒント

当社の製品をご利用いただき、ありがとうございます。

この機械をできるだけ早く確実に操作できるようにするため、ご提供いただいた取扱説明書をご注意深くご確認ください。そこには製品の安全上の注意事項、製品の紹介、使用方法その他の関連情報が記載されています。取扱説明書を読み終えたら、今後の参照のために適切に保管してください。

製品の使用中に問題が発生した場合は、お近くのサービス担当者までご連絡ください。ご協力いただきありがとうございます。

注意事項

1. デバイスに接続する前に、電源電圧が正しいことを確認してください。キーボードに同梱されているオリジナルの未切断（未接続）電源のみを使用してください。
2. 製品が正常に動作しない場合は、お使いのディーラーまでご連絡ください。絶対に自らデバイスを分解してはいけません。（無権限での修理またはメンテナンスによって生じる問題については、当社は責任を負いません。）
3. 本製品は室内用機器です。水や湿気のある場所には設置しないでください。
4. 輸送する際には、機器を元の包装箱に収納する必要があります。
5. 機器を落とさないでください。また、物理的な衝撃を受けないよう注意してください。
6. 機械の清掃には強力な洗剤を使用しないでください。粉塵が濃い場合は、中性洗剤を用いて優しく拭き取り、外部の清掃に限ってください。
7. RJ-45ポートはほこりや湿気から清潔に保つようにしてください。
8. 機械を過度に寒い場所または過度に暑い場所と移動しないでください。これにより、内部に霧が発生し、使用寿命に影響を与える可能性があります。

確認

1. 当社は本マニュアルの内容を完全に作成し、正確に修正するよう最大限の努力を払いましたが、誤りや遺漏が生じることは避けられません。また、本マニュアルに含まれる技術的な問題や印刷上の誤りについては一切責任を負いません。
2. 本マニュアルに示されている製品の外観は参考用であり、ご購入いただいた機器の実際の外観と異なる場合があります。
3. この取扱説明書は複数の製品モデルを対象としており、特定の製品に限定して単独で使用するためのものではありません。
4. 本マニュアルに記載されている表示インターフェース、図面、パラメータ、図示およびモデル値範囲は異なる場合があります。詳細については実際の製品を参照してください。
5. 本マニュアルの内容は、事前の通知なしに変更される場合があります。
6. ソフトウェアのバージョンアップにより本マニュアルと不一致が生じた場合は、ソフトウェアを基準としてください。

機能

- **4D精密ジョイスティック+3Dノブ+エプロノミックズームボタン:**

ホワイトバランス、露出、フォーカス、ズームなどのカメラパラメータの制御

- **内蔵の3インチLCD画面:**

アップストリーミング（NDI HX2およびRTSPのみ）を介して、現在のカメラ表示内容に対するリアルタイムPVWをサポートします。

- **7つのカメラ選択ショートカットをサポートします:**

7つのカメラショートカットを必要に応じて迅速に設定できます。最大1000件のカメラ情報を保存可能です。

- **新たにアップグレードされたUI操作インターフェース:**

カメラの主要パラメータを直接表示し、スタイリッシュなインターフェースを簡単にカスタマイズできます。

- **PTZカメラメニューの遠隔操作:**

カメラメニューを迅速に開き、PVW画面または画像画面を組み合わせて操作します。

* この機能は、当社のカメラと併用することを推奨します。

- **白および赤のバックライト付きシリコンボタン:**

高品質なシリコン素材で、優れた触感を実現しています。白および赤のバックライトに対応しているため、低照度環境下でもスムーズに操作できます。文字や一般的な文字の入力機能に加え、カメラ名や住所の編集などの操作も可能です。

- **サポートボタンをワンクリックでロックします:**

誤操作を防ぐため、ワンクリックでボタンをロックします。

- **複数の制御プロトコルが、多数の場所で適用可能です:**

VISCA、VISCA Over IP、VISCA TCP、PELCO P/D、OnvifおよびNDIをサポートし、自動プロトコル認識も実現しています。

* NDI機能をアップグレードするには追加のライセンスが必要です。詳細については製造業者にお問い合わせください。

- **豊富なインターフェース、複数の接続方法:**

外部にはRS-232、RS422/485のシリアルポートおよびRJ45ネットワークインターフェースを備えています。このネットワークインターフェースはPOE機能をサポートしており、配線の手間を削減できます。

- **外部インターフェース:**

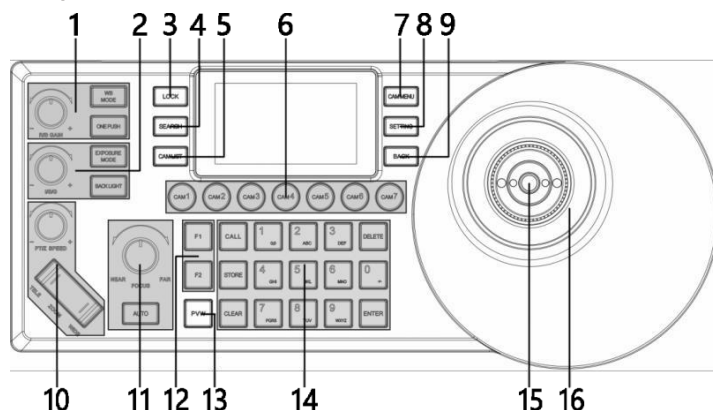
最大8つのカウントチャンネルをサポートします。

- **カスタムボタンをサポートします:**

カスタムボタンF1、F2をサポートしており、要件に応じて最適な操作機能を設定できます。

製品図解

フロントボード:

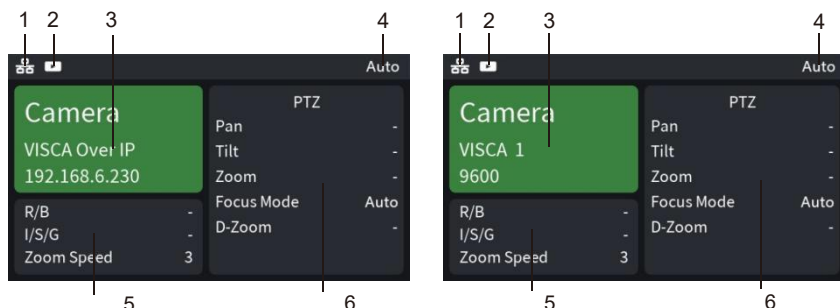


ボタン機能:

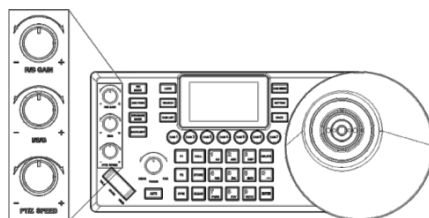
1. ホワイトバランスの調整
「WBMODE」ホワイトバランスモードの選択
「ワンプッシュ」トリガー：コントローラーが「ワンプッシュ」モードにあるときにホワイトバランスが調整されます。「R/B GAIN」ホワイトバランス調整
2. 露出調整
「露出モード」の選択
「バックライト」のバックライトをオン/オフします
「I/S/G」の露出調整
3. 「ロック」、キーボードをロックします
4. IPデバイスの検索用「SEARCH」； VISCA OVER IP/ONVIFプロトコルによる検索をサポート
5. 「CAMリスト」、IPデバイスリスト
6. 「CAM1～CAM7」——カメラを選択するショートカットボタン
7. 「CAMメニュー」、カメラメニュー、オン/オフ
8. 「設定」、キーボード設定の制御
9. 「バック」、戻るボタン
10. 光学ズームの調整
「PT/Z SPEED」：ズーム速度レベル（1～7）を調整するノブ
「ズーム」テレワイド、カメラの光学ズームを制御します
11. 焦点調整
「NEAR」、手動フォーカスモード、近距離フォーカス
「FAR」、手動フォーカスモード、遠方フォーカス「AUTO」、オートフォーカスモード
12. 「F1～F2」、カスタマイズ可能なボタン
13. 「PVW」：電流制御デバイスのプレビュー、IPビデオストリーミング
14. プリセット操作エリア：文字・数字キーボード
15. ホーム：確認ボタン（VISCA）
16. PTZジョイスティック
ジョイスティックの左右方向はパニングを、上下方向は傾いています。ジョイスティックを離すと、カメラの動きが止まります。
ジョイスティックのノブを時計回りに回して「ZOOM TELE」に設定します。ノブを回しますジョイスティックを反時計回りに回すと、ワイドズームになります。

製品図解

画面:



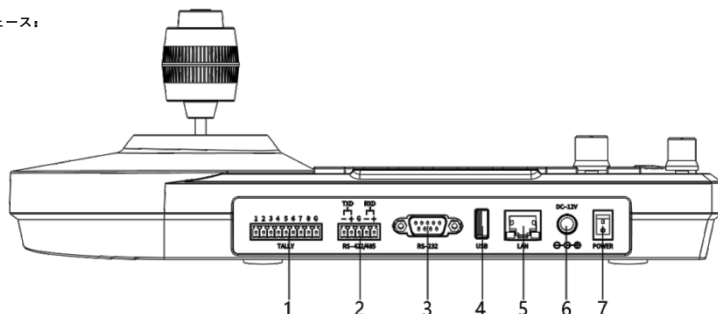
1. ネットワーク接続のインジケータアイコン「」ネットワークが正常に接続されたことを示しています;
2. プレビューアイコンを表示する「」は、現在操作しているデバイスにプレビュー動画のストリーミング機能が搭載されていることを示しています。
3. ネットワーク経由でカメラを制御すると、それぞれデバイス名、制御プロトコル、デバイスIPアドレスが表示されます。
シリアルポートからカメラを制御すると、デバイス名、制御プロトコル、デバイスIDアドレス、バウドレートがそれぞれ表示されます。
4. 操作記録領域;
5. 「R/B」は「R/Bゲイン」ノブの現在の設定値を示します。
「I/S/G」は「I/S/G」ノブの現在のモードです;
「ズーム速度」は「PTZ SPEED」ノブの現在のモードです;



6. カメラの現在のモード表示領域です。

製品図解

インターフェース:



1. 集計インターフェース;

2. RS-422/485インターフェース;

RS-422ケーブルを使用すると、最大7台のカメラをVISCAプロトコルで制御できます。RS-485ケーブルを使用すると、最大7台のカメラをVISCAプロトコルで、最大255台のカメラをPELCOプロトコルで制御できます。

3. RS-232インターフェース;

RS-232ケーブルを接続すると、VISCAプロトコルで最大7台のカメラ、PELCOプロトコルで最大255台のカメラを制御できます。

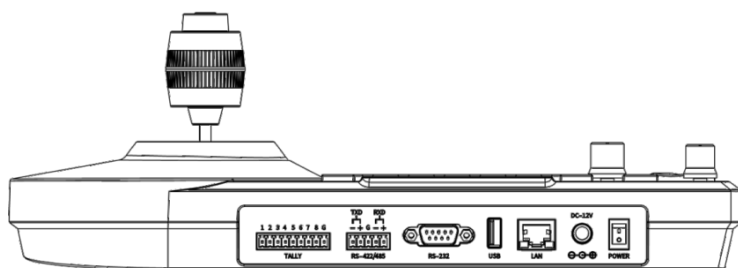
4. USBインターフェース（予約インターフェース、機能なし）;

5. LANポートを使用してコントローラをネットワークに接続します（最大1000台のネットワークカメラを保存可能です）。

6. DC-12V電源入力インターフェース;

7. 電源のオン/オフ

インターフェースピンの定義



								
Pin NO	Function	Pin NO	RS-422 Function	RS-485 Function	Pin NO	Function	Pin NO	Function Color
1	Tally1	1	TXD-	B-	1	NC	1	TXD+ Orange/White
2	Tally2	2	TXD+	A+	2	RXD	2	TXD- Orange
3	Tally3	3	GND	GND	3	TXD	3	RXD+ Green/White
4	Tally4	4	RXD-	/	4	NC	4	P0E45 Blue
5	Tally5	5	RXD+	/	5	GND	5	P0E45 Blue/White
6	Tally6				6	NC	6	RXD- Green
7	Tally7				7	NC	7	P0E78 Brown/White
8	Tally8				8	NC	8	P0E78 Brown
G	GND				9	NC		

電源供給

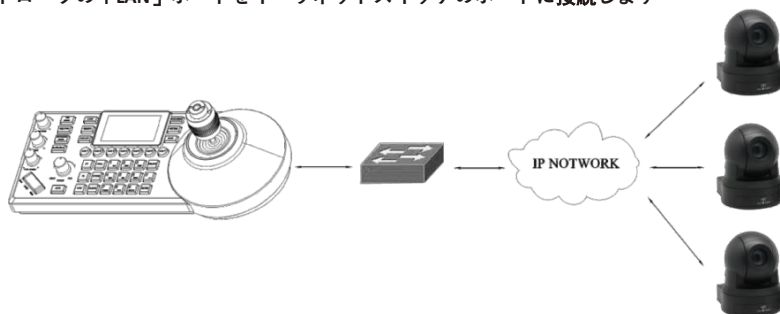
制御装置の電源は、以下の方法で供給します。1. 直

流電源アダプタによる電源供給（標準値：12V）

2. POE電源供給（イーサネットIPポートをPOEスイッチに接続）：CAT6ケーブルを使用し、最大伝送距離は100メートル（802.3af）です

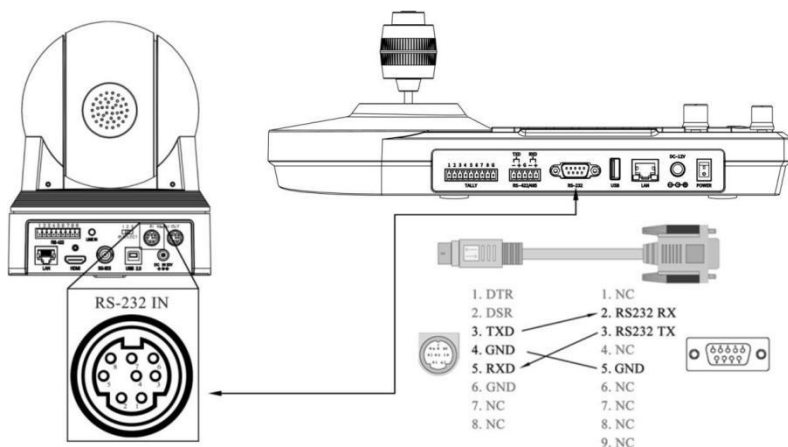
IP接続

コントローラの「LAN」ポートをイーサネットスイッチのポートに接続します



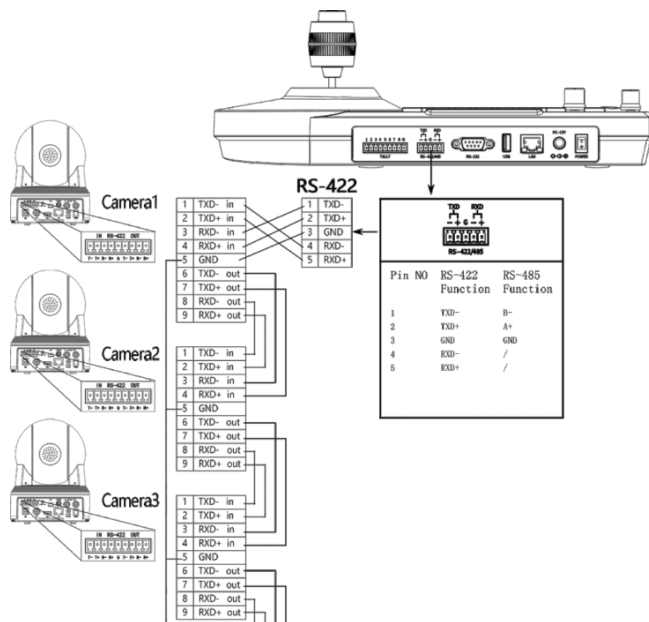
シリアル接続

1. DB9をRS232用の8ピンミニポート制御ケーブルに接続します。RS232接続時のRS232インターフェースの図

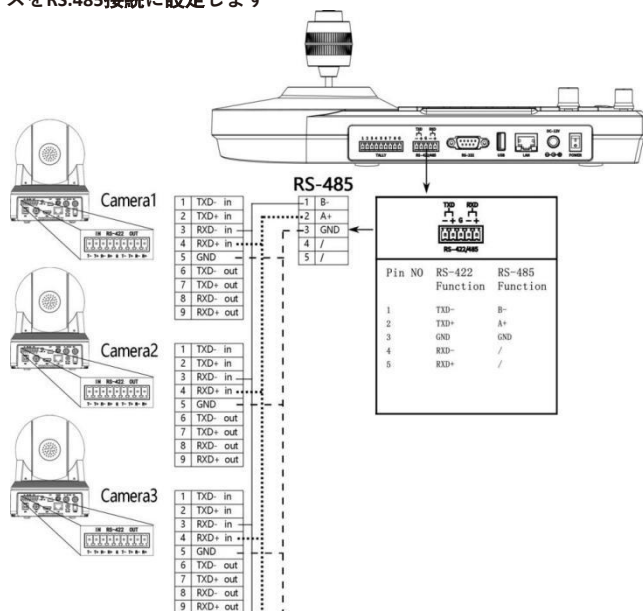


シリアル接続

2. フェニックスからRS.422接続へ



3. フェニックスをRS.485接続に設定します



キーボード OSD メニューの設定

- 「設定」 ボタンを押して、キーボードメニューを開くまたは閉じます。● ジョイスティックでキーボードメニューを操作します
 - a. ジョイスティックのカーソルを上下に移動します
 - b. ジョイスティックを右に移動して次のメニューまたはパラメータを切り替えます
 - c. ジョイスティックを左に移動すると、前のメニューまたはパラメータ切り替え画面に戻ります
 - d. ジョイスティックの上部にある「HOME」 ボタンを押すと、次のメニューに移動します。保存および終了も可能です。● キーボードメニューを操作する「FOCUS」 ノブ
 - a. カーソルを時計回りに下方に回転します
 - b. カーソルを時計回りに逆方向に回転します
 - c. 「FOCUS」 ノブをクリックして次のメニューに移動/保存し、終了します
- 「BACK」 「AUTO」 をクリックすると、前のメニューに戻るか、保存せずに終了します

キーボード入力

- 数字や文字、記号を入力する各ボタンには、ボタンを連続でクリックして入力したい文字を選択できます
- ジョイスティックを左または右に回転するか、「FOCUS」 ノブを操作してカーソルの位置を調整します。ケースの切り替え：
 - a. 「1」 ボタンを2回連続でクリックすると、英語の大文字に切り替えます
 - b. 「1」 ボタンを3回連続でクリックすると、英語の小文字に切り替えます
- 「削除」：単一の文字を削除します。「Enter」
- 「HOME」：保存して終了します。「BACK」
- 「AUTO」：保存せず終了します

メニュー

メインメニューリスト

設定	
✓ ショートカットキー	>
✓ プロトコル設定	>
✓ ネットワーク	>
✓ . キー	>
✓ 表示	>
✓ ビープ	>
✓ ジョイスティック	>
✓ 合計	>
✓ . 言語：英語 > ✓ . 装置について	>
✓ デバイスをリセットします	>

ホットキー： CAM1～CAM7のショートカットキー

のデバイス情報を設定するために使用します；

デバイス管理： キーボードの無効化デバイスおよび追加されたデバイス情報の管理に使用します；

プロトコル設定： コントローラの対応するプロトコルに関する認証および情報管理。

ネットワーク： ネットワーク設定の管理に使用されます

キー： F1およびF2ボタンのカスタム機能やプリセット操作モードを設定するために使用します。 显示：コントローラーの表示設定に使用します。

ビープ： ボタンを操作するとビープが発生します。

ジョイスティック： ジョイスティック関連の機能を設定します；

タリー： コントローラはタリー信号の送受信に使用されます；

言語： キーボードの表示言語を設定します；

装置に関する情報： 装置の情報が表示されます（以下の情報はメーカーから提供したものであり、許可なく変更することはできません。ご質問がある場合はメーカーまでお問い合わせください）。

装置のリセット： ファクトリのデフォルト設定状態に復元します

メニューの紹介

1. ホットキー

ホットキー		カメラ情報	
✓. CAM1	>	✓デバイス名	カメラ 1>
✓. CAM2	>	✓プロトコル	ビルサ✓
✓. CAM3	>	✓アドレス	1 ✓
✓. CAM4	>	✓. Baudrate	9600 ✓
✓. CAM5	>	✓. RS-485	☐
✓. CAM6	>	✓ 互換モード (通常) ✓	✓ ビデオスト
✓. CAM7	>	リーム	RTSP ✓
		✓ストリーミングURL	rtsp://>
		✓カメラアドレスをリセット>	
		リストから選択	>
			ビルサ
			Pelco D、Pelco
			P、VISCA、Over
			IP、VISCA、
			TCP、ONVIF
			NDI

デバイス名: ホームページに表示されるデバイス名を変更します。

プロトコル: ご自身のニーズに応じてプロトコルを選択してください。「VISCA」、「PELCO D」、「PELCO P」、「VISCA Over IP」、「VISCA TCP」は手動で入力できますが、「ONVIF」および「NDI」は手動で選択できません。デバイスリストから選択する必要があります。

アドレス: カメラのアドレスと一致する必要があります；

ボーレート: カメラのボーレートと一致するように設定してください；

RS-485: カメラにRS-485接続モードで接続する場合、デバイスの情報状態を取得するにはこのオプションをオンにしてください。

互換モード: 標準モードでカメラを操作する際に問題が発生した場合は、他のモードをご利用ください。

ビデオストリーム: ネットワーク経由でのビデオストリーミングをサポートするプロトコル；

ストリームURL: カメラのビデオ信号を取得するため、カメラのストリームアドレスを入力してください。

カメラアドレスのリセット: 多数のカメラをカスケードし、VISCAプロトコルを使用する場合、この機能により接続順序に応じて各カメラに対応するアドレスを割り当てることができます（VISCAプロトコルでのみ有効）。

リストから選択: 「デバイスリスト」からデバイスを選択して、迅速に操作できます。

2. デバイス管理

デバイス管理	
デバイスリスト	>
新しいデバイスを追加します	
無視中のデバイスリストを追加	>
無視されたデバイス	>

デバイス一覧: キーボードに追加されたデバイスを削除したり、キーボードに追加されたデバイス情報を変更したりできます。

新しいデバイスを追加: キーボードにデバイスを手動で追加します；

無視対象デバイスリスト: 検索リストから指定されたデバイスをブロックします；

無視対象デバイスを追加: 検索リストからブロックする必要があるデバイスを手動で追加します。

メニューの紹介

3. プロトコル設定

プロトコル設定	
√. NDI	>

コントローラの対応するプロトコルに対する認証および情報管理。

4. ネットワーク

ネットワーク	
√ DHCP	
√. IPアドレス 192.168.1.119>√. ネットマスク 255.255.255.0>√. ゲートウェイ 192.168.1.1>√. DNS1 192. 168. 1. 1>	
√. DNS2 8. 8. 8. 8>	
√. 追加のIP1 オフからオンへ	
√. 額外のIP2 オフからオンへ	
√. 追加のIP3 オフからオンへ	

DHCP: 「DHCP ON」はネットワーク関連のIPアドレスを自動的に取得できる（動的アドレス）ことを意味し、「DHCP OFF」はネットワーク関連のIPアドレスを手動で追加する必要がある（静的アドレス）ことを意味します。

追加IP 1/2/3: 他のネットワークセグメントのIPアドレスを手動で追加できます。有効にすると、LAN内の他の異なるネットワークセグメントにあるカメラを制御するために使用できます（DHCPがオフの場合に使用してください）。

5. キー

キー	
√. F1	>
√. F2	>
√プリセット操作モード10	

F1/F2: ボタンF1およびF2の機能をカスタマイズできます。

a. ページ切り替え: 現在のカメラの状態を表示するモードを切り替えます。モードには「PTZ」「露出」「ホワイトバランス」が含まれます。

b. カスタムコマンド: 電源: カメラの待機状態・起動を制御します（2秒間長押しで有効化）。デジタルズーム: カメラのデジタルズーム機能をオン/オフします。

（上記の2つの機能は、VISCAおよびVISCA Over IPプロトコルの下でのみ有効になります。）

プリセット動作モード: プリセット位置を「10」または「255」モードに選択するオプションボタン；
相対的に見ると、プリセット位置10モードはプリセット位置255モードよりも高速ですが、プリセット位置255モードの方がプリセット位置10モードよりも多くのプリセット位置を呼び出すことができます。

詳細な操作方法については、「プリセットの設定

・呼び出しおよび削除」項目をご参照ください。

メニューの紹介

6. 表示

表示	
✓テーマの色	グリーン▽
✓輝度	高い▽
✓主要明るさ	メディア▽
✓自動睡眠	☒

テーマ色: コントローラーのテーマの表示色を変更します（変更後は電源を切って再起動してください）。

色度: よりも明るくする/暗くする；キーの色度：ボタンの色度を変更します。

自動睡眠: 自動睡眠機能をオンにすると、コントローラーは30分後に休眠状態に入り、ボタンや画面の明るさが低減します。

7. ビープ

ビープ	
✓有効にする	☒
✓スタイル	スタイル1▽

設定: ポンプト音がオンの状態ではブザーが作動し、ボタンを押すと音声フィードバックが発生します。

スタイル: ポンプト音のスタイルを選択してください。

8. ジョイスティック

ジョイスティック	
✓ズーム機能を有効にする	
✓逆方向にパネルを回転する	
✓傾斜を逆転する	
✓修正	>

ズーム機能: 検出機能をオンにした後、ジョイスティックを回してカメラのズームを制御します；

パンリバース: 指示灯を点灯すると、カメラを操作する際に左右の方向が逆になります。

傾斜方向の反転: オンにすると、カメラを操作する際の上下方向が逆になります。 キャリブレーション: ジョイスティックに異常がある場合は、指示に従ってキャリブレーションを行ってください（キャリブレーションモードから戻るには「BACK」ボタンをクリック）。

9. 合計

合計	
✓有効にする	☒
✓モード	入力▽
✓カメラリンク	

有効: Tally信号はオンにした後に受信および送信可能になります；

モード: コントローラーを計数信号出力として選択できます
出力 入力；

カメラリンク: ライントップをオンにし、カメラとタイラー光を接続します。カメラがタイラ信号をサポートするプロトコルで接続されると、カメラのタイラー光は信号を受け取り応答します。

メニューの紹介

10. 言語

言語	
√ 言語	英語√
	英語
	簡体中文

キーボードの表示言語を設定します。

11. デバイスについて

デバイスについて	
√ ファームウェアバージョン	V0.0.24 >
√ . 授権	認可済み
√ シリアル番号	B66CD8B163
√ MACアドレス	54:87:62:21:25:33

ファームウェアバージョン: キーボードの

現在のプログラムバージョンを表示します;

授権: キーボードの現在の授権状態を表示します (未認証のキーボードは30分間のみ使用可能で、30分を超えて操作することはできません)。

シリアル番号: ディスプレイキーボードのシリアル番号; MAC

アドレス: キーボードのMACアドレスを表示します。

12. デバイスをリセットします

デバイスをリセットします	
√. 設定をリセットする	>
√ 設定とデータをリセットします	>

設定をリセット: キーボードの基本メニュー設定オプションをファクトリ状態に復元します (ネットワーク設定、言語、ユーザーが追加したデバイスデータは復元されません);

設定およびデータをリセット: すべてのキーボード設定を復元し、ユーザーが追加したすべてのデバイスデータをクリアします。

カメラ割当設定

IPカメラをキーボードに追加します

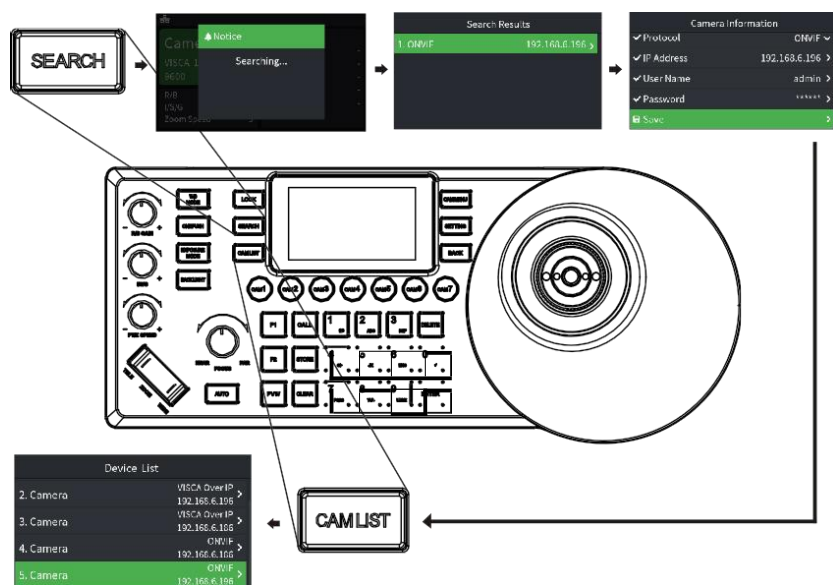
1. ローカルネットワークを検索し、IPカメラをキーボードに追加します。
 - 「SEARCH」ボタンを押してIPカメラを検索します；
 - キーボード画面に「デバイスを検索中です。しばらくお待ちください」と表示されます；
 - 検出されたONVIF/VISCA_IPカメラを表示し、ジョイスティックまたは「FOCUS」ノブを使用して

検出されたカメラを閲覧できます。

発見されたカメラについては、カメラパラメータを変更したり、カメラリストに追加した

り、無視リストに追加したりできます。

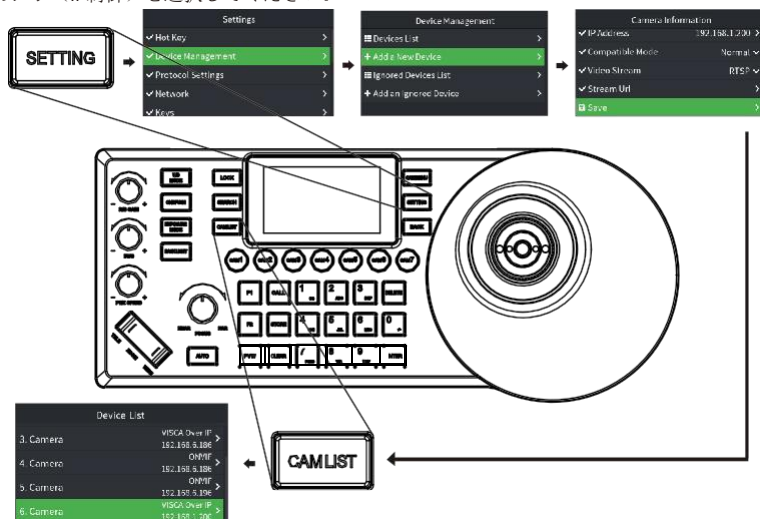
- カメラを検出し、カメラリストに追加します（カメラリストに追加されたデバイスは検索リストに表示されなくなります）。
- 検索リストから退出します；
- 「CAME LIST」ボタンを押してカメラ一覧を開き、ジョイスティックまたは「FOCUS」ノブを使用して対応するカメラを選択してください。



カメラ割当設定

2. VISCA_IPおよびVISCA_TCPカメラをキーボードに手動で追加します:

- 「設定」をクリックしてキーボードメニューを開き、「デバイス一覧」列から「デバイスの追加」を選択し、対応するカメラパラメータを変更後、「保存」をクリックしてください（IPアドレスに奇数を入力する場合は、奇数の前に00を付けて例：005とします）。
- キーボードメニューから終了します;
- 「CAM LIST」ボタンを短押しするとカメラ一覧が開きます。ジョイスティックを使用して追加したカスタムカメラ（IP制御）を選択してください。



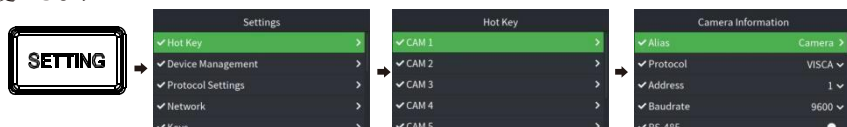
3. カメラリストを編集します

- 「設定」をクリックしてメニューに入り、「デバイス管理」列を選択し、「デバイス一覧」を選択してください。
- カメラリストに追加されたデバイスは、「検索リスト」および「追加リスト」から編集できます。（カメラ名、プロトコル（ONVIFおよびNDIデバイスリストでは手動選択が許可されていません）、IPアドレス、互換性モード、ビデオストリームアドレスを編集できます。また、デバイスを削除することも可能です。ONVIFデバイス設定ではユーザー名およびパスワードも編集できます）

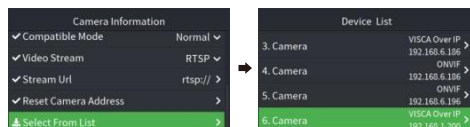


ショートカットを編集

- 「設定」をクリックしてメニューに入り、「ショートカットキー」の列を選択すると、7つのショートカットキーを編集できます。例えばショートカットキーCAM1の場合、デバイスパラメータを手動で変更できます。



- 「リストから選択」列を選択すると、「デバイスリスト」からデバイスを選択できます。



- メインページでショートカットキーを選択した後、3秒間押 hold すると、ショートカットキーデバイスの編集画面に迅速に移動できます。これはメニュー内の「ショートカットキーデバイス情報の編集」に相当します。

カメラと相互作用します

- 「CAMリスト」をクリックしてデバイスリストを開き、ジョイスティックまたは「FOCUS」ノブでデバイスを選択してください。
- 制御するカメラを選択するには、ショートカットキー「CAM1～CAM7」を押してください。
VISCAプロトコルの場合、複数のカメラが使用され、VISCAプロトコルではショートカットとして機能します。
編集時に、「カメラアドレスをリセット」をクリックしてアドレスを設定してください。

カメラメニューコントロール

1. カメラのOSDメニューを設定します

- 「CAM MENU」ボタンを押して、カメラのOSDメニューを開くコマンドを送信します。使用する
- メニューを移動するためのジョイスティック；
- a. ジョイスティックを上下に移動してメニューオプションを閲覧します。
- b. 値を調整するには左または右に移動してください；
- c. ジョイスティックの上部ボタンを押して「ENTER」コマンドを送信します。

2. 手動移動

- 水平方向、垂直方向の移動およびズームは同時に実行できます。
- ジョイスティックを使用すると、任意の方向に水平または垂直に移動できます。
- ジョイスティックは上部のボタンを押すことで、ジンバルおよびレンズを迅速に初期位置に戻すことができます。
- PTZ速度: 「+」「-」のノブを回すことでロッカースイッチ（「ズーム」・「テレワイドモード」）を調整し、カメラのズーム速度を制御できます。
- ロッカーを回転させてズームイン/アウトを調整します。

カメラメニューコントロール制御

3. プリセット位置を設定・呼び出し・削除します

● 設定位置を設定します

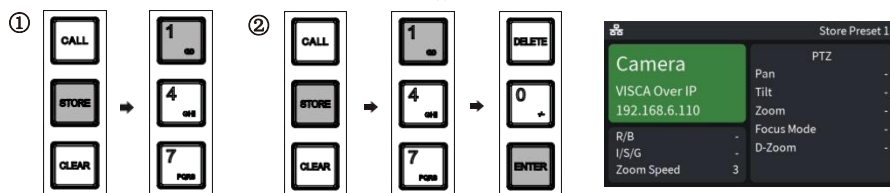
a. カメラを希望の位置に移動します;

b. ①プリセット位置モードは10です。まず「STORE」キーを押した後、「1」キーを押して第1のプリセット位置を設定します;

②プリセット位置モードは255です。「STORE」キーを押した後、「1」キーを押し、さら

に「ENTER」キーを押すことで第1のプリセット位置を設定します。

c. キーボード画面の右上隅に「Preset 1を保存」が表示されます;



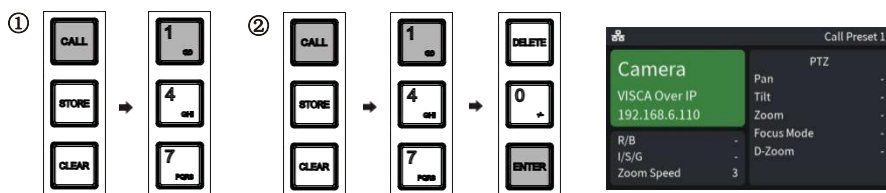
● 呼び出し

プリセット

a. ①プリセット位置モードは10です。まず「CALL」キーを押し、次に番号「1」キーを押して1番目のプリセット位置に通話します;

②プリセット位置モードは255です。「CALL」キーを押した後、「1」キーを押してください。次に「ENTER」キーを押して、プリセット位置1番を呼び出します。

b. キーボード画面の右上隅に「Recall Preset 1」が表示されます;



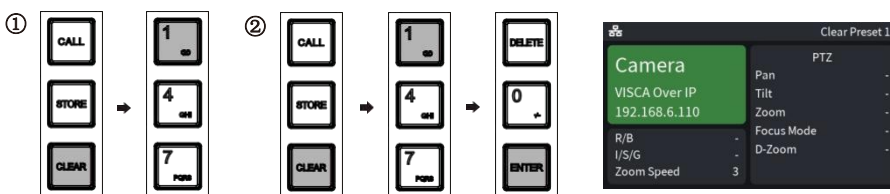
● 削除

プリセット

a. ①プリセット位置モードは10です。まず「CLEAR」キーを押した後、「1」キーを押して第1のプリセット位置を削除します;

②プリセット位置モードは255です。「CLEAR」キーを押した後、「1」キーを押し、次に「ENTER」キーを押すことで第1のプリセット位置を削除します。

b. キーボード画面の右上隅に「Preset 1を削除」が表示されます。



カメラメニューコントロール制御

4. 画像パラメータを調整します

画像調整パネルを使用して画像パラメータを設定または調整します（VISCAおよびVISCA_IPプロトコルにのみ適用可能。PELCO/ONVIF/NDIプロトコルの画像調整機能は不完全です）。

バックライト補償

- 「バックライト」ボタンを使用して、カメラのバックライト補償をオン/オフにします。

曝露

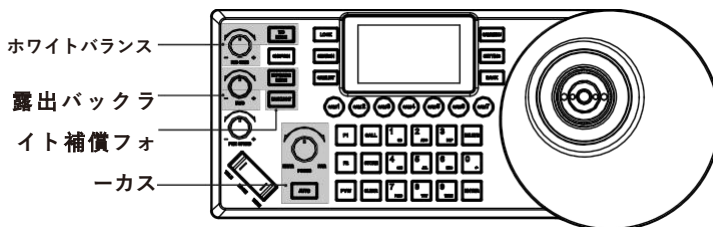
- 露出モードは「EXPOSURE MODE」ボタンで切り替えできます。調整してください。● 各モードにおけるパラメータ値は、「I/S/G +/-」ノブを回転することで設定できます。パラメータの切り替えは以下の方法で行います。● 同じ方法で、「I/S/G +/-」ノブをクリックして（絞り、シャッター、ゲイン）を切り替えます。

ホワイトバランス

- 「WB MODE」ボタンを使用してホワイトバランスモードを切り替えます；
- 「R/B GAIN +/-」ノブをクリックすると、赤色／青色のゲイン値パラメータの設定を切り替えます。

フォーカス

- 「NERA/FAR」ノブを用いてフォーカス（近距離／遠距離）を手動で調整します；自動
- AUTOボタンを使用して調整します。



NDIプロトコル制御

カメラとキーボードを同じLANに接続してください；

「CAM LIST」を押すとカメラリストが開きます。ジョイスティックまたは「FOCUS」ノブを使用して対応するNDIプロトコル対応カメラを選択してください（NDIプロトコルをサポートするカメラについては、ネットワーク接続時にIPアドレスが自動的にカメラリストに追加されるため、検索や追加の手間は不要です）。Visca Over IPやOnvifプロトコルの場合には、まずデバイスを検索し、その後手動でIPアドレスをカメラリストに追加する必要があります。

Device List	
6. Camera	VISCA Over IP 192.168.6.110 >
7. NDI PTZ CAMERA (NDI Strea	NDI 192.168.6.62 >
8. NDI PTZ CAMERA (NDI Strea	NDI 192.168.6.110 >
9. NDI PTZ CAMERA (NDI Strea	NDI 192.168.6.186 >

仕様書

キーボードパラメータ	
ジョイスティック	4D高精度ジョイスティック
ノブ	3Dノブは、パラメータを調整するためのスケール回転機能およびボタン操作をサポートしています
ボタン	高品質のシリコンボタンで、白・赤の2色バックライトをサポートしています
スクリーン	3"LCDcolordisplay
ショートカットボタン	7つのカメラショートカットボタンの設定をサポートします
ボタンの提示音	ボタン音のオン/オフ
ロックボタン	ワンキーロック機能をサポートします
最大制御数量	1000
最大プリセット位置	255
制御	
制御インターフェース	RJ45（POEおよびNDI HX2をサポート）、RS-232、RS-422/485
IP制御プロトコル	Onvif、VISCA Over IP、VISCA TCP、NDI
シリアルポートプロトコル	VISCA、Pelco D、Pelco P
電源供給	
入力電圧	12V
入力電流	0.25A
POE	802.3af
定格出力	3W
その他の	
合計	最大8つのチャンネルをサポートします
運用環境	室内
運転温度	-10℃ -40℃
保存温度	-20℃-60℃
寸法	332×136×58mm（ジョイスティックの高さは含まれていません）
	332×136×116mm（ジョイスティックの高さを含む）
重量	約1.0kg